

国内加工証明書 発行開始

- 目的：消費者に安心感を与え、加工業者の意識向上を目的とする。同時に減少を続ける国内の石材加工と職人を応援する。
- 発行条件：石産协会会员である石材加工業者。
(初めに誓約書を提出)

加工業者は普段、作業の過程を披露することなく、黙々と仕事を進めます。消費者がお参りするお墓がこの先何十年も大切に継がれていくことを願っています。国内加工証明書は、加工者が心を込めた仕事を、自信を持ってお届けするメッセージです。石材産地証明書と合わせ、ぜひ、活用してください。[加工部会長 戸松政洋]

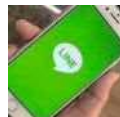


社内のみなさままで
閲覧してください

2022年
3月15日発行
(隔月15日発行)

LINE公式アカウント

まだ登録していないの?



石産協通信は
Webから
閲覧できます。

石産協HP
(会員ページ)

ログインID:
groupjapan

パスワード:



消費者の安心安全のため、選ばれる石材店になる

お墓販売のために利用できるサービスいろいろ。日々の業務に取り入れ、どんどん活用してください。

石材産地証明書

採石法第32条の登録をした、採石業を営む日本石材産業協会の会員にのみ発給します。加工者、販売店(施工者)は、当会の会員以外でも、この産地証明書を使用することができます。



お墓ディレクター資格

4,587人(1級取得者707人・2級取得者3,880人)(2021年10月現在)石産協ホームページ加盟店検索で資格者
在籍店をご紹介します。また、取得者限定でのぼりの販売や、セミナー、企画なども行っています。



墓石工事契約等ガイドライン

*会員限定 続々と遵守事業者登録者が増え、石産協ホームページ加盟店検索にて紹介しています。消費者に知ってもらう取り組みとして、パンフレット作成など、顧客満足推進委員会にて協議を重ねております。



墓石保証サービス

*会員限定 お墓の地震対策に特化した石産協独自の保証サービスです。

墓石地震保証サービス
修理・再購入費用(最大)30万円割引



石産協ヒストリー
「Road to the 20th」第二弾

INTERVIEW

(一社)日本石材産業協会 二代目会長

射場一之氏



インタビュー
動画は
こちらから▶



— 「当時の協会の様子、目指していた事等、過去の事について」

当時を振り返って一番感じることは、多くの方によってこの石産協が創られてきたということです。「一人ひとりが主人公の石産協」「伝統と革新を融合した新しい時代に相応しい石産協」を創りたい思い、会長に就任しました。私は会長という役割をいただき、スポットライトが当たる所にいましたが、実際この石産協を創って、軌道に乗せてくださったのは、スポットライトが当たりにくい影で支部活動や委員会活動、部会活動を支えてくださっていたみなさんです。

— 「協会に参加することで得られる意義、意味」

ある大学の先生が研究のために沖縄の琉球砂岩が欲しいが手に入らないということでご相談いただきました。私は当時の沖縄県支部長にお電話したところ、「家にあるよ。」と直ぐにお返事いただきました。たった5分程度の事です。大学の先生が八方手を尽くして手に入らなかったものが、わずか電話1本で手に入ったのです。また、滋賀県在住の佐賀県出身の方が故郷の形のお墓を建てたいということをおっしゃいました。私は佐賀県の支部長にご連絡し、写真を送っていただきました。普通、自社が建てたものを同業者に渡したくないものですが、それをメールひとつで送っていただきました。数年前に大阪北部地震がありました。私の地元はその震源地に極めて近く、被害も甚大でした。全国の会員さんからお見舞いのご連絡や、実際に修復活動にも多くの方が来てくださいました。それこそが石産協の大きなメリットではないでしょうか。



— 未来の石材業界、協会がどのように変わっていくか？

みなさんはトレットペーパー、シングルとダブルどちらを使いますか？実はシングルには裏と表があります。表にはエンボス加工がされており、肌触りがよくなっています。ですが、外出先で誰が触ったか分からないからという理由だけで裏返して使ってしまう人がいます。製紙会社にとっては裏表があることは当たり前だと思っているのではないのでしょうか。しかし、このことを知らない一般の人は多いと思います。では、これをお墓に置き換えたらどうでしょう。我々石材店にとっては当たり前なことでも消費者、エンドユーザーにとっては目から鱗の情報ではないのでしょうか。そういったエンドユーザー目線で自分たちの仕事をもう一度見直してみることも必要だと思います。それから、個性の違いに苛立つのではなく、個性の違いを楽しむ、一人ひとりが個性を輝かせることで周りを照らしあう人々の集団になればいいと思います。

— 20周年記念に向けてメッセージ

良き仲間と居るときに人は偉大な人物になれると言います。石産協は共通の価値観と信頼関係で結ばれた石を愛するコミュニティです。「取った取られた」というシェア争いをしていない場合ではありません。志を同じくできる仲間と一緒に真のシェアアップを目指すために、是非、20周年記念事業、祝賀会にご参加ください。そこにはきっと思いもよらない素晴らしい出会いが待っているはずです。

ウラバナシ



私はとても緊張していました。なぜなら、射場氏のイメージは「博識で儀礼に厳しく、誠実で真面目」、正直に申しますと近寄りたがたい印象がありました。ですが、実は無類のビール好きで、痛風になってもビールを飲んでいるお話を伺い、とても身近な存在に感じました。次回お会いする時はもっとたくさんの質問を試みようと思います。[20周年記念事業実行委員会 川本雅由]

20年かけて一歩ずつ進んできた日本石材産業協会。6月17日(金)に行われる20周年記念事業に合わせ、当時のリーダー達がどんな困難を乗り越え、情熱と希望を胸に、何を想い、何を望んで立ち上げたのか、20周年の節目に貴重なお話をお伺いしていきます



かね ひろし
兼子裕司さん
〔滋賀県支部長〕滋賀県／兼子石材店
培った石材加工技術を
いかす物作り

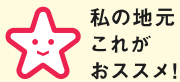
高校の時、両親から「石屋を継ぐなら岡崎に行け、継がんのやったら大学に行け！」と言われ、「勉強するのは嫌やし、岡崎に行ったら家を出られる」そんな簡単なきっかけから家を継ぐことになりました。

親父から「彫刻はなかなか出来んし彫刻石屋に行け」というので、今はもう廃業されましたが成瀬石材商会(株)にお世話になりました。

初めは雑用が多く、面白くないのと親元を離れ遊びまわっていましたが、色々とするようになってきてからは物作りの面白さがわかってきて楽しい修業生活でした。

実家に帰ってからも作れる物は自社加工、墓石にも彫刻で覚えた技術を取り入れ、物作りを楽しんでいます。

これからも岡崎と親父に習った技術で一つでも多くの物を作っていきたいと思います。



「耐ずし」と言いたいところですが(笑)
やっぱり「近江牛」でしょう!

わたしの夢

my Dream

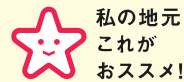
この想いを夢のバトンに託して、
出来るだけ多くの人に手渡したい。



いそむら みおる
磯村稔さん
〔徳島県支部長〕徳島県／磯村石材店
次世代へ、石材業界のバトンを

1人っ子に生まれ、家業を継ぐことは当たり前のことだと思い続けて、なんとなく始め、20年の歳月が経ちました。そして何年か前に石産協に入会し、この2年間、支部長を務めさせていただき災害協定や全体会議に携わったことで視野が広がり、仕事について話し合える仲間が増えたと思います。

最近、中学生の息子が石屋を継ぎたいと言いました。本来なら「良かった」と思うことなのでしょうが、これからの石材業界のことを考えると、素直に喜べない自分がいました。5代目(予定)の息子が安心して継げるような業界を作る、それがわたしの夢です。



清流「穴吹川」
とにかく透明

北海道地区全体会議 in 札幌

テーマ:これからの『石屋さんの歩き方』～未来顧客の作り方・育て方～

講師:射場一之氏(大阪府 射場石利石材(株))、宝木幹夫氏(福井県 宝木石材(有))

2月21日(月) オンラインZOOM 参加者:21名

地元密着の石材店として、自社で普段取り組んでいること、お客さまとの絆づくりの手法をお二人に講演いただきました。コロナ禍でも業績を落とすことなく、日々営業するのは簡単なことではなく、やはり、人とのつながりを大切に、日頃から努力を重ねているのだと改めて気付かされました。

ニュースレターやまちゼミなど、コミュニティを大切にされた実例を講演してもらい、非常に参考になりました。刺激となり、自社でできることは一つでも真似てみよう、さっそく実行した方もいます。真似ることで学ぶ

「まねぶ」機会に恵まれました。コロナ禍ということもあり、1か月前にオンライン開催に変更していましたが、当日は爆弾低気圧の到来により、札幌市内の交通網が遮断され、会場への移動もできない天候でした。実際に会うことはできませんでしたが、講演終了後には、オンライン懇親会を開催し、講師や他支部から若干の参加もあり、ラフな意見交換ができました。[北海道地区長 三上貴康]



新入会員紹介

会員数:1,142名
(2022.2.17現在)

地元やお取引先の石材店をご紹介ください。全国組織のネットワークを通じ、石材業界を盛り上げていきましょう。

2021年12月入会者

三重県

(有)石慶

会員代表:水谷真二

設立:大正元年1月

業種:加工、墓石

岡山県

(株)KAWATA

会員代表:河田克久

設立:平成21年1月

業種:関連

*前号で誤りがあり、再掲載いたします。誠に申し訳ございませんでした。

高知県と災害協定を締結

高知県支部では、1月17日に高知県との災害協定を締結しました。5月28日には防災訓練が開催されるため、参加し、石産協PRのためにも継続して活動してまいります。[高知県支部長 西森龍平]



「そこまで聞いていいんかい?SP」開催

2022年2月22日(火)

お墓ディレクター1級取得者限定オンラインセミナー

第1部「お墓の法律ズバリ解決します!」では、石産協顧問弁護士である戸部秀明先生のご講義。参加者の方から事前に質問をいただき、先生からすべての質問に書面で回答をいただきました。みなさん積極的なご参加ありがとうございました。日常業務でのお客さまのお困りごとから、散骨に対する最新のガイドライン、みなし墓地の基本的な考え方など、改めて見直してみるともっと学んでいかなければと気の引き締まる思いでした。お墓やお骨に関わる現場で何が起きているのか、戸部先生にも知っていただけたかな?と思います。

第2部は静岡県久保田智子さんによる「メキシコ死者の日のお祭り」レポ。世界中の供養がどんなか知りたい!というわたしの利己心が発端の激推し講義でした(^_^;)いまメキシコシティの観光名物になっている死者の日のパレードですが、元は2015年公開映画「007 スペクター」の演出で架空のお祭りだったそう!メキシコの人たちが「それ、いいね!」って実際にやり出して、いま国内最大規模のパレードが行われるようになったそうです。「楽しい」は続く!という久保田さんの言葉に心を撃ち抜かれました。

みなさんの刺激にもらえる研修会を発信していきますので、是非ご参加ください! [お墓ディレクター委員会 塩田 結]



お墓ディレクター資格は1級、2級ともに5年毎に更新があります。認定番号06-11-16-で始まるあなた!石産協からグレーの封筒が届いていませんか?!届いていなければ石産協事務局にご連絡ください※。締切は3月31日消印有効。救済措置なしの更新です。せっかく取られた資格です。ぜひお早めに更新ください。(*再発行手数料330円)

【九州・沖縄地区】

あらためて親睦が深まる一年に!

福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の8県からなる九州・沖縄地区の私たちも、なかなか集うことが難しい日々が続いています。もちろんオンラインや電話での交流もありますが、何といてもみなさんで集いたい!会って、話して、分かりあって、学んで、そして元気になる!次の若い世代の方々も一緒に。そういう機会を一度でも多くつくれる2022年にしたいと思います。 [九州・沖縄地区地区長 寺田良平]



女性NW委員会

いのちの積み木ワークショップ

講師:中野良一氏

2022年1月26日(水) 参加者13名

10月開催予定を延期し、開催となりました。消費者に先祖との「つながり」の大切さ・命の大切さを上手く伝える手法「いのちの積み木」について、ブログやYouTubeなどさまざまなSNSを通して、消費者に分かりやすく伝えるコツやワザを教えてくださいました。

[女性ネットワーク委員長 西村周子]

2022年度 第1回墓石部会

癒しをもたらす石と暮らしストーンミュージアム

2022年4月19日(火) オンラインセミナー

石を身近に感じられるよう、加工技術で製品化している方々を講師に迎え、墓石以外の「石」の様々な用途や可能性を探求していきます。ぜひご参加ください。[墓石部会長 鈴木一成]

全国支部長連絡会議

2022年度からは理事会の体制が一部変更になり、支部長は「全国支部長連絡会議」にご参加いただけます。第1回目は2022年12月14日、東京都千代田区大手町の会議室にて行うことが理事会で可決されました。詳細は改めてご案内いたします。[総務担当常任理事 榎本高士]

関連部会 YouTube

関連部会による「関連部会YouTubeチャンネル」開設します。コロナ禍の影響で開催自粛中の関連部会ストーンアシストをYouTubeでやってみようという新たな試みです。各社イチオシの商品を紹介する動画を毎月アップしていきます。関連部会員から始めますが、他部会の方からの投稿も順次募集を始めて参ります。本格オープンに先立ちまして、3月中プレオープンしますのでまずは動画をチェックしてみてください。[関連部会員 橘 千夏]

「関連部会YouTubeチャンネル」はこちらから閲覧できます▲



部会・委員会活動 2022年3月~5月

▶ 3月18日(金)・北海道+Zoom

建築・環境部会

▶ 3月22日(火)・東京+Zoom

20周年記念事業実行委員会

▶ 3月26日(土)・茨城県桜川市

(再)第13回石材加工講習会

▶ 3月28日(月)・東京+Zoom

関連部会

▶ 3月29日(火)・Zoom

供養産業実務者会議

▶ 4月5日(火)・Zoom

CS委員会

▶ 4月19日(火)・Zoom

第1回墓石部会

*第13回石材加工講習会は再々延期で3/26に開催いたします。

事業案内 2022年3月~5月

ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。

▶ 4月21日(木)・東京+Zoom

第1回正副会長会議(新旧合同)

▶ 5月19日(木)・東京+Zoom

第1回理事会(新旧合同)

石屋ならではのLINEスタンプ

計40種



広告協賛募集

THANKS
20th
Anniversary

20周年記念事業として、記念誌を作成します。協会内だけでなく、消費者がみても興味を引くように、「出張メシ®」をコラボ。ぜひ協力ください。[詳細は同封します] 残数わずか!

石を愛するコミュニティ

一般社団法人
JSTA 日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
https://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

編集後記 国内加工証明書について、編集後記中「心をこめた仕事で全ての人を幸せにする」という言葉を思い出しました。能力、知識、経験は必要ですが、「心」がない仕事は、「良い仕事」にならないという表現です。我々石産協会員は、満足をはるかに超えるサービスや商品の提供をしながら消費者に対し「幸せ」を届けなければならないと、改めて考えさせられました。[広報委員会 永谷吉局]

第13回定時総会(同時開催:20周年記念事業)

2022年6月17日(金) 産業貿易センター浜松町館

詳細パンフレットを同封します。多くの方のご参加をお待ちしております!会場設営のため、参加申込書をご提出ください。専用フォームからの申し込みも受け付けます。また、定時総会での審議事項は、5月19日理事会審議後に印刷し、委任状とともに郵送いたしますので議決権のある会員は委任状の提出をお願いいたします。